

業績目録

著書, 原著, 症例報告, 総説, letter (或いはletter to the editor), 学会発表について, 以下の要領で記載して下さい。

- 1 用紙は, A4版, 横書き, ワープロで清書とし, 以下に示した要領で記載して下さい。
なお, 読みやすい形式で記入して下さい。
- 2 著書, 原著, 症例報告, 総説, letter, 学会発表はそれぞれ発表年代順に1, 2, 3,の番号を付記し,
「応募者名」と「雑誌名・著書名」にアンダーラインをつけてください。
なお, 著書, 原著, 症例報告, 総説に関しては欧文, 邦文に分けてまとめてください。
学会発表に関しても国際学会, 国内学会に分けて記入してください。
- 3 原著, 症例報告, 総説, letterについては2012年度版のImpact Factor (IF) (Journal Citation Reports, Thomson Reuters), Citation Index (CI) を記載してください。
- 4 欧文論文で応募者が corresponding author の場合は, アステリスク (*) を, co-first author の場合は, シャープ (#) を付けてください。
- 5 学位論文, 学会賞等受賞論文等については, その旨付記してください。
- 6 業績目録の著書, 原著, 症例報告, letter, 総説の中から主要なもの20編のリストを別途作成し,
これらの要約(200字程度)と別刷各6部ずつを提出してください。
- 7 掲載予定の論文は, 掲載証明書の写しを添付してください。

記載要領

著書

著者名全員(応募者名): 章の表題, 編集者名, 著書名, 第何版, 頁 - 頁, 発行所, 発行地, 発行年(西暦)【記載順は任意】

(例) 信州太郎: 消化管の系統発生. 中村一郎, 田中三郎(編), 消化管の発生と分化,
pp1-21, 大阪書籍, 大阪, 2006

Shinshu T: Anatomic structure of the gastric mucosa. In: Code CF (ed),
Handbook of Physiology, Section 6, Alimentary Canal, Vol ___, pp705-741,
American Physiological Society, Washington DC, 2006

原著, 症例報告, 総説, letter

著者名全員(応募者名): 題名, 雑誌名, 卷 : 頁 - 頁, 発行年(西暦)【記載順は任意】

(例) 信州太郎, 中村一郎, 田中三郎 : 乳癌と他臓器悪性腫瘍の合併例に関する経験と考察.
信州医誌, 43:367-373, 2006

Suzuki S, Shinshu T *あるいは#, Tsuyama S: Cells intermediate between mucous neck
cells and chief cells in rat stomach. Cell Tissue Res 233:475-484, 2006 (IF 2.308)(CI 110)

学会発表

国際学会はそれぞれ特別講演, シンポジウム, パネルディスカッション, 教育講演, ワークショップ
及び一般口演の順に別々に記入して下さい。国内学会は一般口演を除き, 同様に記入して下さい。

(例) 特別講演

信州太郎: 「慢性肝炎をめぐって」, 第35回日本医学会総会, 名古屋, 2006

一般口演

Yoshida S, Shinshu T, Suzuki J: "Electron microscopic studies on the
postnatal growth of mouse iridocorneal angle", 20th Internat. Congress
Electron Microscopy, Toronto, 2006